

新型コロナウイルス感染者の発生について(2023年2月1日(水))

1月31日(火)2名、本学の学生が新型コロナウイルスに感染した旨判明いたしました。
現在までに判明している内容及び今後の対応についてお知らせいたします。

なお、当該感染者やそのご家族等に対する人権の尊重・個人情報保護に関しまして、十分なご理解とご配慮をお願い申し上げます。

また、本学学生及び教職員の皆さんは、感染防止対策を徹底し、感染防止に努めて下さい。

1. 感染が確認された学生

① 1月31日(火)判明 その1

31日(火)抗原検査にて感染が判明しました。

27日(金)・30日(月)に入構がありましたが、構内での濃厚接触者はございません。

② 1月31日(火)判明 その2

31日(火)夕咽頭痛と咳あり。同日抗原検査にて感染が判明しました。

30日(月)・31日(火)に入構がありましたが、構内での濃厚接触者はございません。

2. 本学の対応等

関係者には上記連絡済みであり、かつ関係者への体調管理等のフォローを継続しております。

現在、本学では、感染防止対策として、面接授業以外で特別な許可がない限り学生は入構禁止としており、かつ、面接授業登校時の検温確認、日々の健康管理・行動管理表の作成及び提出、マスクの着用、手指消毒等を徹底しております。

今後も引き続き感染防止対策に尽力してまいりますので、皆様のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

東京医療学院大学 学 長